

第3回あづみのパークコミュニティ会議次第

日時：平成28年2月16日午前10時から

場所：国営アルプスあづみの公園管理センター会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 会議事項

(1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供

ア 公園イベントについて . . . 公園管理センター

(2) 県営烏川溪谷緑地からの情報提供

ア バーベキュー全面禁止措置後の利用状況 . . . 安曇野建設事務所

イ 平成28年度イベント計画 . . . 環境管理事務所

(3) その他情報提供・提案

ア 安曇野市商工会穂高支所の花桃植栽について . . . 商工会穂高支所

イ 安曇野市内平成28年度観光イベントについて . . . 市

ウ 穂高駅前広場改良工事について . . . 市

(4) 意見交換

(5) その他

5 閉会

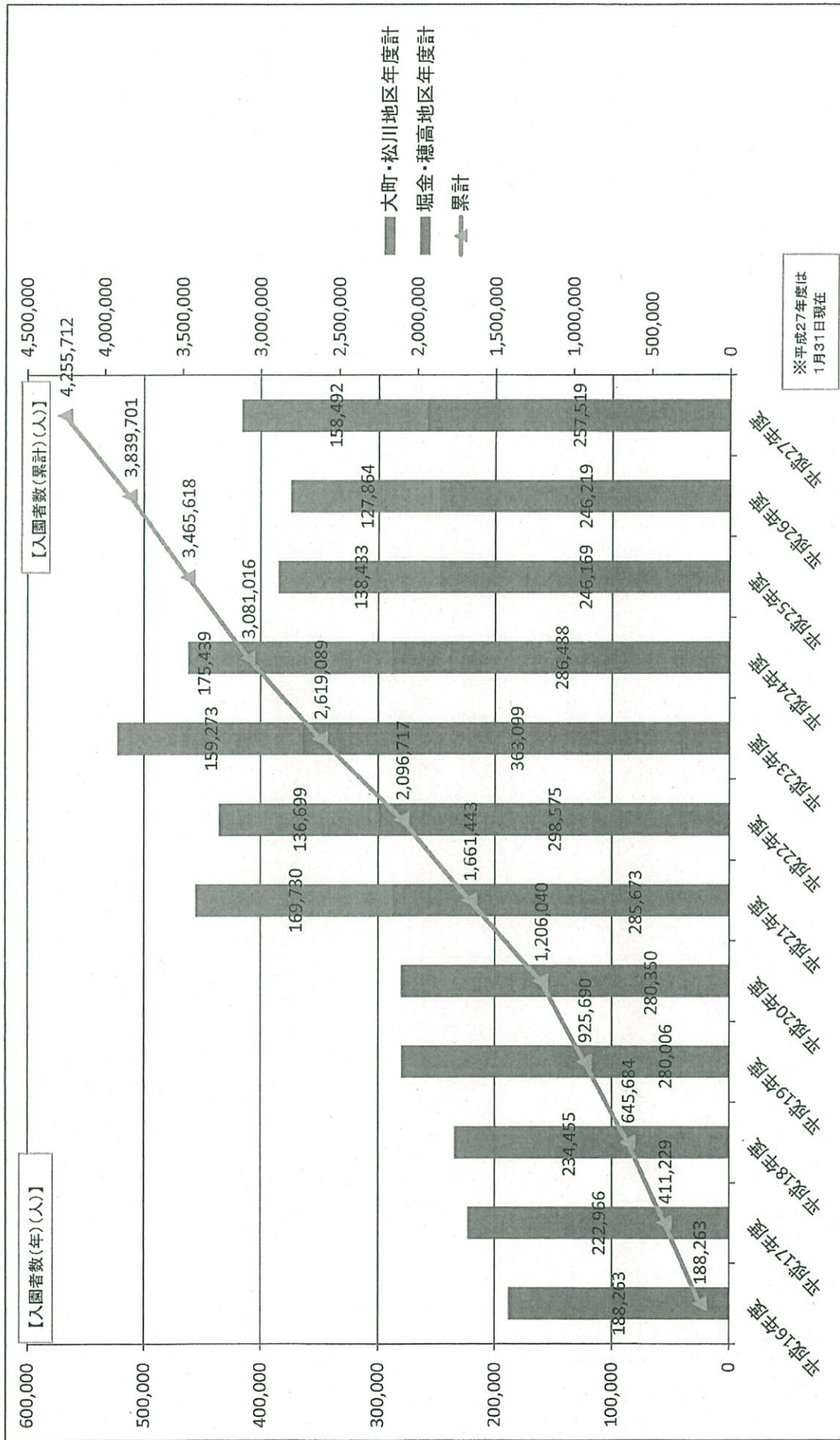
あづみのパークコミュニティ会議出席者名簿

平成28年2月16日

敬称略、順不同

所 属	職 名 等	氏 名	備 考
あづみ野穂高温泉旅館組合	組合長	辻谷 洋一	会 長
安曇野ペンション協議会	理事長	薄井 満介	副会長
(株)ほりでーゆー	代表取締役	太田 謙	
安曇野市観光協会	営業部長	後藤 憲二	
安曇野市商工会穂高支所	主任経営支援員	宮澤 一生	
岩原の自然と文化を守り育てる会	事務局長	南 健児	
堀金岩原区	区長	内野 重世	
穂高牧区	区長	小林 直美	
安曇野案内人倶楽部	代表	等々力秀和	
国営アルプスあづみの公園事務所	事務所長	佐藤 幸基	
国営アルプスあづみの公園事務所	調査設計課長	奈良 憲孝	
国営アルプスあづみの公園事務所	建設専門官	遠藤 正明	
国営アルプスあづみの公園管理センター	管理センター長	緒方 京一	
国営アルプスあづみの公園管理センター	企画課長補佐	合田 健太郎	
安曇野建設事務所	所長	下里 巖	
安曇野建設事務所維持管理課	担当係長	平林 茂	
長野県烏川溪谷緑地 環境管理事務所	所長	佐々木 俊之	
安曇野市農林部農政課	主任	丸山 みどり	
安曇野市教育委員会文化課	課長補佐	山田 真一	
安曇野市都市建設部	部長	横山 正	事務局
安曇野市都市建設部都市計画課	課長	細萱 雅男	事務局
安曇野市都市建設部都市計画課	課長補佐	大月 力三	事務局
安曇野市都市建設部都市計画課	主査	内田 日出夫	事務局

国営アルプスあづみの公園 年度別入園者数推移



里山文化ゾーン イベント・花修景(案)

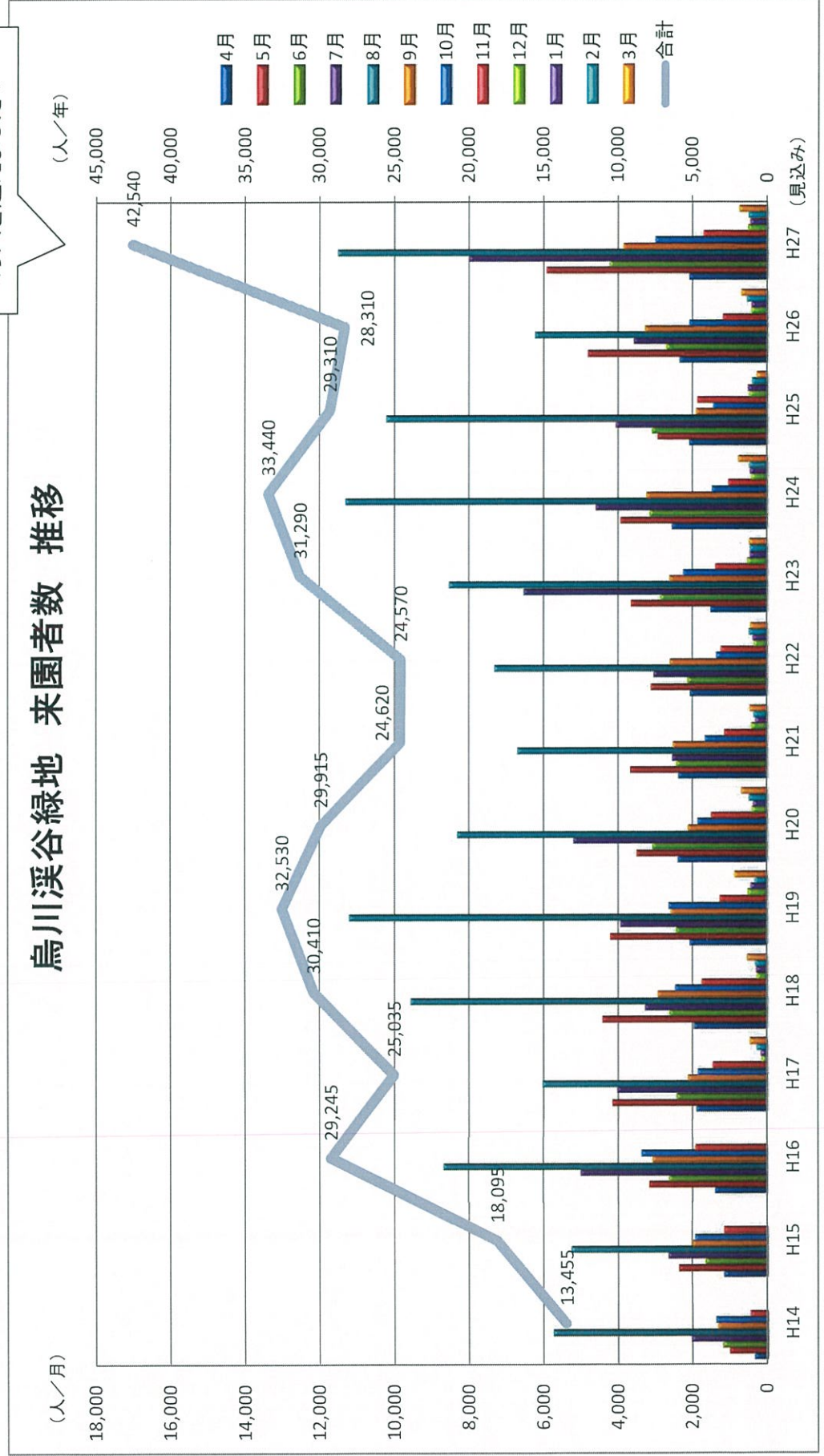
	イベント	農の風景演出	花修景
春 (3~5月)	<p>里山のイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 田んぼ体験「泥んこ代かき」(4月下旬) ● ワラビ摘み体験(5月上旬) ● 泥りんピック(5月中旬) ● 御田植祭り・安曇節(5月下旬) ● 田んぼ体験「田植え」(5月下旬) ● オオルリジミ観察会(5月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● レンゲ田の馬耕の風景写真会(5月上旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 枝垂れ桜(4月中旬) ● レンゲ花畑(4月下旬・5月上旬) ● 菜の花畑(5月上・中旬)
夏 (6~8月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 田んぼ体験「早朝の田の草取り会」(7月) ● 泥りんピック夏(7~8月) ● 田んぼ体験「案山子づくり」(7月下旬) ● 早朝の野草観察会(7月下旬) ● 早朝の蝶々観察会・夏(8月中旬) ● 早朝の森の遊び場(8月中旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昔の農機具展示会(6月下旬) ● 虫おい飾り風景(8月中旬) ● こども案山子コンクール(8月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作物花畑(ソバ、赤ソバ、ベニバナ)(6月中・下旬~7月上旬) ● 農家風花壇(6月中・下旬) ● フサフジウツギのボーダー花壇(7月中旬~9月上旬) ● 棚田ヒマワリの小路(8月上旬)
秋 (9~11月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 田んぼ体験「レンゲ種まき」(9月中旬) ● 田んぼ体験「稲刈り&はぜ掛け」(9月下旬) ● ワタ摘み体験(10月上旬) ● 里山収穫祭(10月上旬) ・ぬかくどおにぎり振る舞い ・餅つき体験&振る舞い ・脱穀農機具の体験 ● 蝶々観察会・秋(10月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● はぜかけ風景(9月下旬~10月上旬) ● わらこお風景(10月中旬~1月中旬) ● 炭焼きの風景(11月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● コスモス花畑(8月下旬~10月上旬) ● ソバ花畑(9月中・下旬)
冬 (12~2月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 蝶々観察会・冬(12月上旬) ● キッツキの巣箱作り(12月上旬) ● 水作りと冬遊び(1月下旬) ● 味噌作り体験(2月下旬) ● 森の遊び場(2月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安曇野の御柱展示(1月上・中旬) 	

烏川渓谷緑地 BBQ禁止後の来園者数推移

- ・バーベキュー利用者の長時間駐車が減り、繁忙期の駐車場容量不足が一定改善され、来園者が増えた。
- ・クラブツーリズムなどの団体利用が増えたことや、繁忙期の天候に恵まれるなど、相乗効果により来園者が大幅に増加した。
- ・BBQ禁止後の5月～9月の来園者数が過去最高値を更新した。
- ・年間の来園者数が、12月末現在で4万人を超え、年間来園者の最高記録を大幅に更新した。

開園後、初めて来園者が
4万人を超えました！

烏川渓谷緑地 来園者数 推移



○長野県烏川溪谷緑地 バーベキュー禁止後の来園者数について

平成27(2015)年度 烏川溪谷緑地来園者数 (全体)

月	月来園者数	累 計	備 考
4	2,090	2,090	
5	5,920	8,010	
6	4,230	12,240	
7	8,000	20,240	
8	11,520	31,760	
9	3,850	35,610	
10	3,000	38,610	
11	1,700	40,310	
12	520	40,830	
1	460	41,290	
2	500	41,790	来園者見込
3	750	42,540	来園者見込
合計	42,540	42,540	

過年度来園者(概数)	
年度	来園者数
平成27年度	42,540
平成26年度	28,310
平成25年度	29,310
平成24年度	33,420
平成23年度	31,300
平成22年度	24,570
平成21年度	24,620
平成20年度	29,920
平成19年度	32,530

○クラブツーリズム団体利用状況について

平成27(2015)年度 クラブツーリズム 烏川溪谷緑地来園者数(概数)

月	来園者数	累 計	備考
4	206 人	206 人	4日/5台
5	928 人	1,134 人	17日/27台
6	1,314 人	2,448 人	21日/34台
7	1,101 人	3,549 人	25日/30台
8	1,057 人	4,606 人	21日/28台
9	850 人	5,456 人	19日/25台
10	245 人	5,701 人	11日/11台
合計	5,701 人	5,701 人	118日/160台

平成28年度 長野県烏川溪谷緑地 イベント計画(案)

回数	月	開催予定日	イベント名称		会場	講師	参加人数	備考
1	4月	未確定	市民会議主催	カタクリ観察会	森林エリア	村田 實	25名	未調整
2		未確定	からすの学校	オオルリ観察会	水辺エリア	信州野鳥の会	25名	未調整
3		未確定	地域連携	オオルリ観察会	水辺エリア	緑地スタッフ	10名	未調整
4	5月	未確定	からすの学校	写真教室	森林エリア	いがりまさし	20名	未調整
5		未確定	からすの学校	夏鳥の声感察会	水辺エリア	信州野鳥の会	25名	未調整
6		未確定	からすの学校	間道を歩く	水辺エリア	浅川行雄	25名	未調整
7	6月	未確定	市民会議主催	スゲ入門観察会	水辺エリア	横井 力	25名	未調整
9		未確定	市民会議主催	森のお話	森林エリア	県林業総合センター	25名	未調整
10	7月	未確定	その他	夏の樹木観察会	水辺エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
11		未確定	信州 山の日イベント	森林の持つ癒しの力について	森林エリア	上原 巖	25名	未調整
12		未確定	からすの学校	カミキリムシ観察会	未	丸山 隆	25名	未調整
13		未確定	自主事業	グローイングアップワイルド 一般指導者養成講習会	水辺エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
14	8月	未確定	市民会議主催	昆虫観察会 昆虫の目から見た森づくり	森林エリア	中田信好	25名	未調整
15		未確定	自主事業	夏休みクラフト教室	水辺エリア	緑地スタッフ	30名	未調整
16		未確定	からすの学校	ツキノワグマ学習会	森林エリア	濱口あかり 林 秀剛	25名	未調整
17		未確定	自主事業	セグウェイ体験ツアー	水辺エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
18	9月	未確定	からすの学校	烏川の水と人との関わりについて(水路)	水辺エリア		25名	未調整
19		未確定	市民会議主催	コケ類入門観察会	森林エリア	環境保全研究所 or伊沢正名	25名	未調整
20		未確定	からすの学校	葉・花・実でわかる樹木観察	水辺エリア	馬場多久男	25名	未調整
21	10月	未確定	その他	クルマミ観察会	水辺エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
22		未確定	その他	晩秋の樹木観察会	森林エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
23		未確定	からすの学校	ノルディック・ウォーキング	森林エリア		20名	未調整
24		未確定	からすの学校	ノルディック・ウォーキング	水辺エリア		20名	未調整
		未確定	市民会議 管理事務所	安曇野市環境フェア	安曇野市堀金 総合体育館			
		未確定	市民会議 管理事務所	環境保全市民大集合		環境保全研究所		
25		未確定	市民会議	紅葉観察会	森林エリア		25名	未調整
26	1月	未確定	からすの学校	スノーシュー・アニマルトラッキング	水辺エリア		25名	未調整
27	2月	未確定	地域連携	スノーシューハイク	森林エリア		25名	未調整
28	3月	未確定	その他	しいたけのコマ打ち体験と 花炭づくり	水辺エリア	緑地スタッフ	25名	未調整
						合計	600名	

ハナモモ植栽の経緯と国営アルプスあづみの公園への花木植樹について

1. 経緯

安曇野市商工会は平成19年4月1日に合併しました。

合併の際には、旧五商工会より規模別（会員数割）での新商工会設立のための拠出金の支出を行い、その残余额については各地域において地域経済発展のために有効活用するべく特別会計（基礎活動費）とされました。穂高支部としましては、30年～50年後の日本一の景観を目指して、花の里づくりに着手していくことを目的に委員会を設立しました。設立に際しましては、当初から市穂高総合支所の建設産業課長、地域整備係長にもご参画いただきました。

その後、検討会議を重ね、また阿智村への視察や植栽に関する情報収集（病害虫、鳥獣被害など）、苗木の提供などについても交渉を行い、「ハナモモ」を中心に植栽事業を進めていくこととなりました。

2. 植栽実績

初年度（平成24年 春）

日 時： 平成24年 4月21日（土）

植 栽 数： ハナモモ800本

植栽箇所： 穂高地区（各区）、山麓線宿泊施設、ゴルフ場

2年目（平成25年 春）

日 時： 平成25年 4月20日（土）

植 栽 数： 1,200本

植栽箇所： 穂高地区（各区）、会員事業所（部会）、ゴルフ場、宿泊施設、河川愛護会ほか

3年目（平成26年 春）

日 時： 平成26年 4月19日（土）

植 栽 数： 1,000本

植栽箇所： 国営アルプスあづみの公園（配布分含む） 120本

※2期地区開園記念植樹

・シダレザラクラ 8本

・エドヒガンザクラ 13本

・コヒガンザクラ 63本

・ハナモモ 67本 + 配布分

会員事業所（部会）、豊里区、蓼川沿い、青原寺ほか

4年目（平成27年 春）

日 時： 平成27年 4月11日（土）

植 栽 数： 200本（土付き）

植栽箇所： 国営アルプスあづみの公園 120本

（H27エリア、増植分、補植用）

有明山神社、蓼川沿い、会員事業所ほか

3. 植栽計画（予定）

平成28年度以降、植栽を計画（3月～4月）

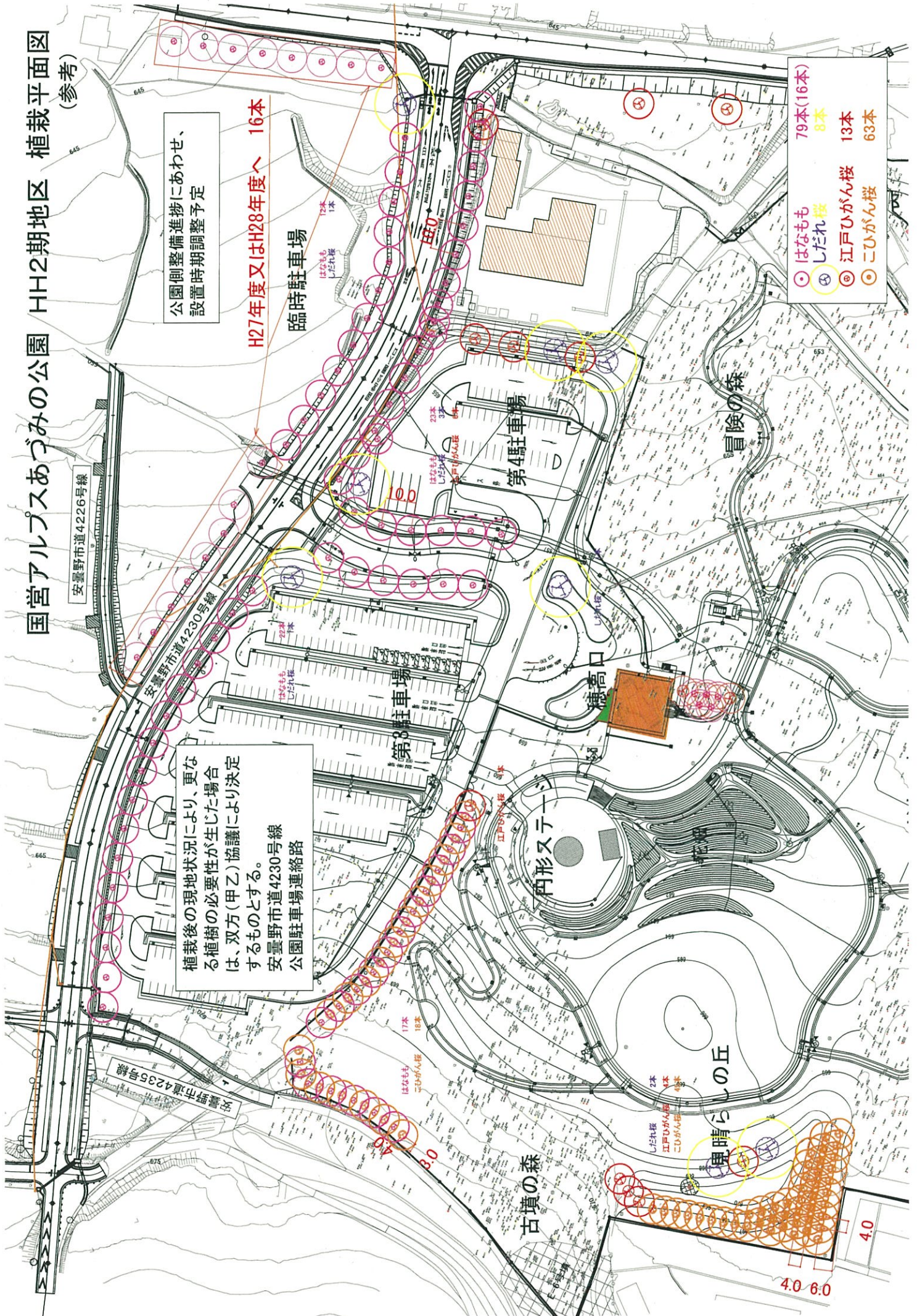
◎これまでの植栽実績から、本数を減らし「土付き」の苗木で確実な定着を目指す。

平成28年度	200～300本
平成29年度	〃
平成30年度	〃

<植栽候補地>

- 国営アルプスあづみの公園 補植ほか
- 穂高温泉郷および山麓地域
 - ・しゃくなげ荘、穂高温泉健康館 周辺
 - ・牧地区（競馬場、公民館、HDS ほか）
 - ・観光関連施設
- まちなか及び公共の場所
 - ・穂高橋～穂高大橋（2k）
 - ・拾ヶ堰（4k）

国営アルプスあづみの公園 HH2期地区 植栽平面図 (参考)



公園側整備進捗にあわせ、設置時期調整予定

H27年度又はH28年度へ 16本

臨時駐車場

第4駐車場

第3駐車場

内形ステーション

穂高口

冒険の森

古境の森

東晴らしの丘

植栽後の現地状況により、更なる植樹の必要性が生じた場合は、双方(甲乙)協議により決定するものとする。
安曇野市道4230号線
公園駐車場連絡路

- はなもも 79本(16本)
- しだれ桜 8本
- 江戸ひがん桜 13本
- こひがん桜 63本

平成28年度 安曇野市 行事・イベント 年間予定表

月	開催日(予定日)	イベント名称	会 場	備考
4	29日(金)	第33回早春賦まつり	穂高川右岸早春賦歌碑前	
5	1日(金)~15日(日)	(仮)穂高神社式年遷宮祭オフネ展示	穂高神社北神苑	
6	12日(日)	第2回信州安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園	
	15日(水)~26日(日)	第32回信州安曇野あやめまつり	あやめ公園・龍門淵公園	18日(土)・19日(日)がメイン
7	9日(土)~10日(日)	(仮)安曇野山岳フェスタ	未定	
	30日(土)	第37回あづみの祭り	豊科駅周辺	
8	5日(金)~11日(木)	(仮)山の日映画上映会	穂高学習交流センターみらい	過去の山に関する映画
	6日(土)	ふるさと夏祭り	三郷文化公園	
	6日(土)~7日(日)	第33回信州安曇野わさび祭り	穂高神社および穂高駅周辺	
	14日(日)	第10回安曇野花火	御宝田遊水池周辺	
	(土) 20日(日)	第26回信州安曇野(薪)能	豊科公民館 龍門淵公園 多目的広場	
9	25日(日)	第48回安曇野観光草競馬大会	市営牧運動場	
10	8日(土)~9日(日)	(仮)しゃくなげの湯竣工イベント	しゃくなげの湯周辺	
11	5日(土)~6日(日)	第4回新そばと食の感謝祭	穂高神社	

【徳高駅前広場改良工事】

工事期間：平成28年3月から平成29年3月まで（予定）



あづみのパークコミュニティ会議規約.

(目的)

第1条 本会は、国営アルプスあづみの公園堀金穂高地区、県営烏川溪谷緑地、及び安曇野市内で行われる地域の活性化に資する事業の情報交換と、コミュニティ（共同体）の形成を図ることを目的とする。

(事業)

第2条 本会は、前条の目的を達成するため次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の活性化に資する情報の提供に関すること
- (2) (1)の情報提供を踏まえ、両公園との連携可能な事業に係わる意見交換に関すること。
- (3) その他目的達成のために必要なこと。

(組織)

第3条 本会は、第1条の目的に賛同する団体をもって組織し、随時加入することができる。

(役員)

第4条 本会に会長及び副会長各1名を置き、会員の互選により定める。

- 2 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときはその職務を代理する。
- 4 役員任期は3年とし、再任は妨げない。

(会議)

第5条 本会は、会長が召集し、会長が会議の議長となる。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、会議に会員以外の者の出席を要請し、助言、中立的な立場での調整等を求めることができる。

(庶務)

第6条 会議の事務局は、安曇野市都市建設部都市計画課において担当する。

(委任)

第7条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則 この規約は、平成27年3月12日から施行する。

構成団体

順不同

組 織 名 等	所管施設／構成員等	備考（連絡先等）
国営アルプスあづみの 公園事務所	国営アルプスあづみの公園	調査設計課
国営アルプスあづみ の公園管理センター	国営アルプスあづみの公園 指定管理者：公園財団	
安曇野建設事務所	県営烏川溪谷緑地	維持管理課
烏川溪谷緑地環境 管理センター	県営烏川溪谷緑地 指定管理者：公園財団	
安曇野市観光協会	安曇野市観光情報センター、山岳観光推進実行委員会	事務局
安曇野案内人倶楽部	事務局所在地：「高松建築工房内」	事務局
信州あづみ野 穂高温泉旅館組合	ダイヤモンドあづみ野温泉ホテル、ホテルアンビエント安曇 野、小岩岳旅館、湯の宿常念坊、檜湯の宿松柏、割烹旅館天 満閣、穂高ビューホテル、山荘歩けっと、割烹旅館みさと、 割烹旅館山のたこ平、割烹旅館山彦	組合長 (割烹旅館 山のたこ平)
安曇野市ペンション 協議会	ペンション 青いやね、ろっち 安曇野遊人、ペンション あ るかす、小さなホテル アルムハウス、ペンション ウィン グ、リゾートハウス クラレット、ペンション KEYAKI、 ログペンション さかい、舎爐夢（シャロム）ヒュッテ、ペ ンション ハーヴェスト、ペンション 花ことば、セミナー ハウス 花村、ペンション ファーストアルバム、ペンショ ン メープルリーフ、ペンション ラリーグラス	理事長 (KEYAKI)
穂高 牧区		区長
堀金 岩原区		区長
岩原の自然と文化 を守り育てる会		事務局
安曇野市商工会 穂高支所		
地元市営宿泊施設 指定管理者	(株)ほりで一ゆ〜	
安曇野市役所	ファインビュー室山、ほりで一ゆー四季の郷、ビレッジ 安曇野、ピフ穂高、堀金物産センター、プラザ安曇野、 三郷サラダ市、天平の森	農林部 農政課 耕地林務課
	しゃくなげ荘、有明荘、長峰荘、湯多里山ノ神、 せせらぎ	商工観光部 観光交流促進課
	豊科近代美術館、田淵行男記念館、高橋節郎記念美術館、	教育部 文化課